



平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年3月5日

上場会社名 東建コーポレーション株式会社
 コード番号 1766
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 左右田 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR室 室長 (氏名) 尾崎 健太郎
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東・名
 URL <http://www.token.co.jp/>
 TEL 052-232-8000
 配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第3四半期の連結業績(平成24年5月1日~平成25年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第3四半期	170,704	8.9	5,319	128.7	5,731	110.6	3,615	165.0
24年4月期第3四半期	156,823	1.5	2,325	58.0	2,721	54.1	1,364	65.7

(注) 包括利益 25年4月期第3四半期 3,675百万円(174.7%) 24年4月期第3四半期 1,337百万円(66.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年4月期第3四半期	268	37		
24年4月期第3四半期	101	28		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25年4月期第3四半期	105,739		46,528		44.0	
24年4月期	104,868		43,931		41.9	

(参考) 自己資本 25年4月期第3四半期 46,522百万円 24年4月期 43,925百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期 末	合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24年4月期			0	00			80	00
25年4月期			0	00				
25年4月期(予想)							85	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日~平成25年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	236,824	9.0	7,654	51.4	8,143	41.7	4,848	55.0	359	93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
以外の会計方針の変更： 無
会計上の見積りの変更： 有
修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信【添付資料】3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）
期末自己株式数
期中平均株式数（四半期累計）

25年4月期3Q	13,472,000 株	24年4月期	13,472,000 株
25年4月期3Q	1,494 株	24年4月期	1,494 株
25年4月期3Q	13,470,506 株	24年4月期3Q	13,470,506 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2頁「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4 . 参考資料	9
(1) 連結受注実績	9
(2) 連結売上実績	9
(3) 期中受注高(単体)	10
(4) 部門別売上高(単体)	10
(5) 受注残高(単体)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかな回復傾向がみられたものの、欧州政府債務危機の長期化や中国及び新興国の経済成長の減速等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。一方で、昨年末の政権交代に伴う景気浮揚策への期待から円安傾向並びに株価の持ち直しが進み、景気回復への期待は高まっております。

建設業界におきましては、フラット35Sの金利優遇措置や住宅ローン控除等の政府による住宅取得支援政策の効果もあり、新設住宅着工戸数は67万8千戸(前年同期比5.9%増)となり底堅く推移しております。また、新設貸家着工戸数は24万6千戸(前年同期比11.5%増)となりました。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は1,707億4百万円(前年同期比8.9%増)となりました。利益面におきましては、営業利益53億1千9百万円(前年同期比128.7%増)、経常利益57億3千1百万円(前年同期比110.6%増)、四半期純利益36億1千5百万円(前年同期比165.0%増)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、市場性の高いエリアに対する営業人員の増員増強を図り積極的な受注活動を実践してきたことにより受注高が増加しております。更には、受注前の審査の厳格化により受注物件の精度が向上したこと及び受注後の工程管理の徹底により工期が短縮傾向にあります。これらのことにより、当第3四半期連結累計期間の完成工事高は前年同期と比較して増加しております。利益面においては、受注促進キャンペーンの実施、都市型戦略により利益率の低い高層物件や特注物件の比率が増加したこと等から完成工事総利益率は低下しました。また、ナスラック(株)は水周り製品を中心とした外販売上高が前年同期と比較して減少しております。この結果、建設事業における売上高は849億9千8百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益は67億7千5百万円(前年同期比41.4%増)となりました。

また、当第3四半期累計期間の当社単体における総受注高につきましては、938億1千8百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、管理物件数の増加に伴うサブリース経営代行システム(一括借り上げ制度)による入居者様からの家賃収入及び管理料収入等の増加により、売上高は前年同期を上回ることができました。また、賃貸建物の当第3四半期末の入居率は入居仲介促進のための各種施策に積極的に取り組んだことにより95.8%となり、前第3四半期末と比較して0.5ポイント上昇し高い入居率を維持しております。この結果、不動産賃貸事業における売上高は837億6千4百万円(前年同期比8.2%増)、営業利益は32億3千5百万円(前年同期比28.6%増)となりました。

(リゾート事業)

「東建多度カントリークラブ・名古屋」及び「東建塩河カントリー倶楽部」におきましては、景気の低迷を受けて総入場者数が減少しております。この結果、リゾート事業における売上高は、12億2百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益は3百万円(前年同期比88.3%減)となりました。

(その他)

総合広告代理店業及び旅行代理店業で構成されるその他の事業における売上高は7億3千9百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益は1億1百万円(前年同期比163.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部につきましては、現金預金が16億8千8百万円増加したこと、及び受取手形・完成工事未収入金等が2億6千6百万円増加したことから、流動資産は614億9千9百万円(前期末比3.0%増)となりました。この結果、資産合計は1,057億3千9百万円(前期末比0.8%増)となりました。

負債の部につきましては、支払手形・工事未払金等が19億7千6百万円減少したこと、及び未払法人税等が6億8千万円減少したことから、流動負債は366億4千5百万円(前期末比5.1%減)となりました。この結果、負債合計は592億1千1百万円(前期末比2.8%減)となりました。

純資産の部におきましては、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が25億3千7百万円増加したことから、純資産合計額は25億9千7百万円増加し、465億2千8百万円(前期末比5.9%増)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月29日に公表しました数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	49,402	51,090
受取手形・完成工事未収入金等	5,425	5,692
未成工事支出金	654	751
その他のたな卸資産	1,028	1,132
その他	3,532	3,121
貸倒引当金	318	288
流動資産合計	59,725	61,499
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	12,515	12,026
土地	14,501	14,520
その他(純額)	4,914	4,774
有形固定資産合計	31,931	31,322
無形固定資産		
投資その他の資産	1,462	1,182
その他	11,903	11,966
貸倒引当金	153	230
投資その他の資産合計	11,750	11,735
固定資産合計	45,143	44,240
資産合計	104,868	105,739
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	21,206	19,229
未払法人税等	1,528	848
未成工事受入金	4,676	5,716
賞与引当金	1,525	700
役員賞与引当金	29	26
完成工事補償引当金	105	108
その他	9,529	10,015
流動負債合計	38,600	36,645
固定負債		
役員退職慰労引当金	564	580
退職給付引当金	1,756	1,858
長期預り保証金	16,390	16,452
その他	3,624	3,674
固定負債合計	22,336	22,565
負債合計	60,937	59,211

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,800	4,800
資本剰余金	16	16
利益剰余金	39,162	41,699
自己株式	2	2
株主資本合計	43,976	46,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	8
その他の包括利益累計額合計	51	8
少数株主持分	6	6
純資産合計	43,931	46,528
負債純資産合計	104,868	105,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)
売上高		
完成工事高	77,424	84,998
兼業事業売上高	79,398	85,706
売上高合計	156,823	170,704
売上原価		
完成工事原価	51,202	56,515
兼業事業売上原価	75,514	81,182
売上原価合計	126,717	137,697
売上総利益		
完成工事総利益	26,222	28,482
兼業事業総利益	3,883	4,524
売上総利益合計	30,106	33,006
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	15,431	15,593
賞与引当金繰入額	494	454
役員賞与引当金繰入額	-	26
役員退職慰労引当金繰入額	14	16
貸倒引当金繰入額	16	55
その他	11,823	11,541
販売費及び一般管理費合計	27,780	27,686
営業利益	2,325	5,319
営業外収益		
受取利息	150	145
保険代理店収入	179	158
その他	299	195
営業外収益合計	629	498
営業外費用		
クレーム損害金	124	54
その他	108	32
営業外費用合計	233	86
経常利益	2,721	5,731
特別損失		
固定資産除却損	25	11
減損損失	26	-
その他	2	-
特別損失合計	53	11
税金等調整前四半期純利益	2,667	5,720
法人税、住民税及び事業税	741	1,697
法人税等調整額	562	408
法人税等合計	1,303	2,105
少数株主損益調整前四半期純利益	1,364	3,615
四半期純利益	1,364	3,615

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,364	3,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	59
その他の包括利益合計	26	59
四半期包括利益	1,337	3,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,337	3,675

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成24年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産 賃貸事業	リゾート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	77,424	77,424	1,295	156,145	678	156,823		156,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	932	65	999	1,437	2,436	2,436	
計	77,426	78,357	1,361	157,144	2,115	159,259	2,436	156,823
セグメント利益	4,792	2,515	26	7,335	38	7,373	5,048	2,325

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年5月1日 至 平成25年1月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産 賃貸事業	リゾート 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	84,998	83,764	1,202	169,964	739	170,704		170,704
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	982	59	1,042	1,761	2,803	2,803	
計	84,998	84,747	1,261	171,007	2,501	173,508	2,803	170,704
セグメント利益	6,775	3,235	3	10,014	101	10,115	4,795	5,319

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、総合広告代理店業及び旅行代理店業を含んでおります。

2 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:百万円)

項目	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	269	17
全社費用	4,778	4,812
合計	5,048	4,795

全社費用は、主に提出会社本社の総務管理部等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考資料

(1) 連結受注実績

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	85,012 (66,668)	96,563 (91,915)	11,551 (25,247)	13.6 (37.9)	123,213 (100,825)
不動産賃貸事業	-	-	-	-	-
リゾート事業	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-
合 計	85,012 (66,668)	96,563 (91,915)	11,551 (25,247)	13.6 (37.9)	123,213 (100,825)

上記受注高の()の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

(2) 連結売上実績

区 分	前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	77,424	84,998	7,573	9.8	109,506
不動産賃貸事業	77,424	83,764	6,340	8.2	105,015
リゾート事業	1,295	1,202	93	7.2	1,666
そ の 他	678	739	61	9.1	1,102
合 計	156,823	170,704	13,880	8.9	217,291

(3) 期中受注高(単体)

項目	期別	前第3四半期 累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期 累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	増減		(参考) 前事業年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
受注高		81,763 (63,607)	93,818 (89,203)	12,054 (25,596)	14.7 (40.2)	119,046 (96,866)

上記受注高の()の数値は、キャンセル処理した額を控除したものであります。

(4) 部門別売上高(単体)

項目	期別	前第3四半期 累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)	当第3四半期 累計期間 (自平成24年5月1日 至平成25年1月31日)	増減		(参考) 前事業年度 (自平成23年5月1日 至平成24年4月30日)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
完成 事業 高	賃貸マンション	16,715	22,999	6,283	37.6	24,767
	アパ-ト	53,061	54,268	1,206	2.3	74,117
	個人住宅	514	267	246	48.0	592
	店舗マンション	3,290	3,267	22	0.7	4,474
	貸店舗	510	1,003	492	96.5	696
	その他	160	357	197	123.1	339
	小計	74,252	82,164	7,911	10.7	104,988
兼業 事業 売上 高	仲介料収入	1,500	1,588	88	5.9	2,331
	管理手数料収入	238	251	13	5.5	323
	退去補修工事	1,959	2,111	151	7.7	2,687
	リフォーム工事	2,162	2,201	38	1.8	3,010
	業務受託料収入	1,829	1,983	154	8.4	2,469
	その他	3,032	3,278	245	8.1	4,332
	小計	10,724	11,415	690	6.4	15,154
合計	84,976	93,579	8,602	10.1	120,143	

(5) 受注残高(単体)

項目	期別	前第3四半期 会計期間末 (平成24年1月31日)	当第3四半期 会計期間末 (平成25年1月31日)	増減		(参考) 前事業年度末 (平成24年4月期末)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
受注残高		94,440	104,132	9,691	10.3	96,999